

関係者各位

2026年3月18日

アセットマネジメント One 株式会社

LSEG リッパー・ファンド・アワード 2026 ジャパン

最優秀ファンド最多獲得賞を受賞

アセットマネジメント One 株式会社(東京都千代田区、取締役社長 杉原 規之、「以下、アセットマネジメント One」)は、「LSEG リッパー・ファンド・アワード 2026 ジャパン」にて、最優秀ファンド最多獲得賞を受賞しました。

<受賞ファンド・分類一覧>

(評価基準年月日:2025年12月末時点)

評価期間	ファンド名	リッパー分類
3年	フィッシャー・グローバル・スモールキャップ・エクイティ・ファンド	株式型 グローバル 中小型株
3年	One ベトナム株式ファンド	株式型 ベトナム
3年	動的パッケージファンド<DC 年金>	ミックスアセット 日本円 フレキシブル型
5年		
3年	フロンティア・ワールド・インカム・ファンド (年1回決算型)	債券型 エマージング グローバル LC
5年		
10年		
3年	DLIBJ 公社債オープン(短期コース)	債券型 日本円
5年		
10年		
5年	メディカル・サイエンス・ファンド	株式型 業種別 ヘルスケア
3年	One オーストラリアリートオープン	株式型 業種別 不動産業 オーストラリア
5年		
3年	One US インカムオープン毎月決算コース (為替ヘッジなし)	債券型 米ドル
5年		
10年		
10年	たわらノーロード 先進国株式	株式型 グローバル 除日本
10年	マネックス資産設計ファンド エボリューション	ミックスアセット 日本円 フレキシブル型

※当該評価は、過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

受賞ファンドの中で「メディカル・サイエンス・ファンド」、「DLIBJ公社債オープン(短期コース)」は2年連続、「フロンティア・ワールド・インカム・ファンド」は7年連続、「One US インカムオープン毎月決算コース(為替ヘッジなし)」は12年連続で受賞となりました。「One US インカムオープン毎月決算コース(為替ヘッジなし)」は同アワードにおける最長の連続受賞となります。

アセットマネジメント One は今回の受賞を励みに、運用パフォーマンスを引き続き追求するとともに、質の高い商品・サービスの提供を通じて、持続可能な社会とお客さまの未来に貢献する資産運用会社を目指してまいります。

【LSEG リッパー・ファンド・アワード・ジャパンについて】

30年以上にわたり、グローバル業界のベンチマークとなっています。LSEG リッパー・ファンド・アワードは、世界19カ国以上におけるパフォーマンスを、真に独立した公正な評価に基づいて表彰するものです。このアワードの歴史は、LSEG Lipper が誇るファンドデータと独自の定量分析手法によって支えられています。

【免責事項】

LSEG リッパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リッパー・リーダー・レーティング)システム」の中の「コンシスタント・リターン(収益一貫性、エフェクティブ・リターン)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにLSEG リッパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.comをご覧ください。LSEG Lipper は、当該資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券(リート)などの値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります。)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

●投資信託に係る費用について [ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料: 上限 3.85%(税込)

換金時手数料: 換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額: 上限 0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬): 上限 年率 2.463%(税込)

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料: 上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用(上限額等を含む)を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、アセットマネジメント One 株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、または同時にお渡しますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメント One が作成したものです。
- 当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメント One が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点(2026年3月18日)のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【アセットマネジメント One について】

アセットマネジメント One は、2016年10月に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高(※)は、約80兆円と国内有数の規模を誇ります。アセットマネジメント One がこれまで培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、「投資の力で未来をはぐくむ」をコーポレート・メッセージに掲げる資産運用会社として、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

※運用資産残高は2025年12月末時点。

公式 HP <https://www.am-one.co.jp/>

商号等 / アセットマネジメント One 株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
加入協会 / 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会